

デンファレ 栽培管理方法



[植替え]

一般的に1年~2年に1度気温が十分に上がった5~6月頃新しい素焼鉢に水苔で植えます。

又苔や根の痛んでいる物は温度があれば(15以上)いつでも新しい苔で植え替えます。

寄植え開花株は花後、一株づつにして素焼鉢に移しておきます。

[置き場所]

デンファレは一高温性で寒さに弱く、温室などない場合には栽培は非常に困難です。

作り慣らせば最低気温。10-15です。

秋~春.....最低10以上保てる
明るい室内。

春~秋(5月~9月).....室外の風通しのよい場所。真夏は30~40%の遮光をします。

作りやすい品種

ペガサスピンク
ビューティークイーン サクラ
エマ ホワイト
プラナジェット
グリーンファンタジー
カレン

[性質]

一般にデンファレと呼ばれる。デンドロビウム ファレノプシスタイプのから改良された洋蘭でおもに、タイで苗を生産されています。苗を国内で栽培生産される方はほとんどいなく、ある程度大きくした苗を輸入して咲かせています。高温性で、日本国内では栽培は難しいです。夏の暑い時期の洋蘭となっています。

[肥料]

初夏から初秋にバッドグアノを月1回施す。温度が15以上あれば10日に1度液肥(1,000~2,000倍)を灌水とともに施す。低温期には施さない。

[水]

初秋から初夏までは乾いてから灌水。冬季はよく乾いてから暖かい日の午前中にぬるま湯を。暖房等で乾燥する部屋は葉水(シリンジ)が効果的です。

初夏から初秋までは乾き気味になったら灌水。真夏は毎日灌水。

[お問い合わせは]

〒 441 - 3613
愛知県渥美郡渥美町大字古田字原 66

スズキラン園

TEL 0531 - 32 - 0879

FAX 0531 - 32 - 1110

E-mail info@orchid.jp

ホームページ

<http://orchid.ne.jp>

総合案内 洋蘭.jp (yoran.jp)